



2025年6月16日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号：9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ (9235)、

特許取得済みビジュアルコミュニケーション技術を有する

『株式会社 SOBA プロジェクト』“株式取得 (子会社化)”に関する

基本合意書締結のお知らせ



売れるネット広告社グループ株式会社 (本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ) は、ビジュアルコミュニケーション領域で『特許』を取得したコア技術『SOBA フレームワーク』を擁し、**教育・会議・Web3 分野**へ多面的にソリューションを提供する次世代企業「株式会社 SOBA プロジェクト」(本社：京都府京都市、代表取締役社長：乾 和志、以下 SOBA プロジェクト) の株式を取得し、**子会社化**することについて、取締役会において**基本合意書**を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、取得価額等の詳細は現在協議中であり、確定次第、速やかに開示いたします。

【1. 株式の取得の理由】

当社は現在、「EC×AI」を融合させ、**売上高 100 億円**の達成を視野に入れたスケーラビリティ戦略を推進しています。さらなる成長には「事業多角化」と「サービス領域拡充」が不可欠と判断し、産学官連携発・純国産の特許取得済みビジュアルコミュニケーション基盤「SOBA フレームワーク」を保有する**株式会社 SOBA プロジェクト**の子会社化に向けた基本合意を締結いたしました。

本件により当社は、

- ① **ライブコマース／動画接客技術の内製化**
- ② **NFT 決済 × AI レコメンド**による“買う AI”プラットフォームの国内先行
- ③ **遠隔医療・教育・行政向け SaaS** への同時参入

という三層の収益ドライバーを獲得し、キャッシュフローの安定性と成長速度を飛躍的に高める見込みです。

【2. 株式会社 SOBA プロジェクトの特徴】

株式会社 SOBA プロジェクトは、京都大学発の産学官共同研究から生まれたビジュアルコミュニケーション領域のフロントランナーです。特許取得済み『SOBA フレームワーク』の研究開発には、総額約 10 億円の投資が行われ、5 大学（京都大学・東京大学・東京工業大学・慶応義塾大学・早稲田大学）と 2 社の企業（NTT コムウェア・オムロン）を含む産学官コンソーシアムが参画しました。

その後、共同研究で開発された成果である『SOBA フレームワーク』を引継ぎ、2005 年 1 月に法人設立しております。

開発コストを従来比 1/10 にまで圧縮しながら高品質な映像・音声同期を実現するこの技術を武器に、Web 会議・オンライン教育・ライブコマース・遠隔医療など多彩な SaaS 群を展開しています。

実ビジネスでの導入規模も大きく、例えば大手保険会社では全国約 4 万人の営業職員がオンライン販売システムとして活用中です。また、直近 3 期の粗利率 98~99%、自己資本比率 90%超という高収益・堅実財務体質を維持し、2019 年には『革新ビジネスアワード』ビジネス部門賞を受賞しています。さらに、市場が拡大する Web3 分野では NFT 決済・ガス代予測サービスを含む先進プロダクトを提供し、将来の成長ドライバーを確保しています。

こうした独自アセットを取り込むことで、売れるネット広告社グループは「EC×AI」の領域を超えた EC×AI×Web3 総合プラットフォームへと進化し、成長スピードと企業価値のさらなる加速を狙います。

特長	具体内容
特許取得済みコア技術	純国産「SOBA フレームワーク／SOBA フレームワーク・クラウド」（P2P 同期機構ほか）
産学官連携の研究バックボーン	2001 年、京都大学を中心とする共同研究として発足。NTT コムウェア・オムロン等と技術開発
多彩な製品ラインナップ	Web 会議「SOBA ミエルカ・クラウド」、オンライン個別指導「SOBA スクール」、ライブコマース・遠隔医療システム 等
Web3 サービス群	NFT 決済代行「SOBA NFT Plat」、ガス代予測「SOBA GAS」、NFT 限定コミュニティ「SOBA NFT meeting」
低コスト・高品質開発	SOBA フレームワーク活用で開発費を従来比 最大 90%削減
大手との取引実績	NTT コムウェア、オムロン、教育機関・医療機関との協業多数

【3. 売れるネット広告社グループとのシナジー効果】

株式会社 SOBA プロジェクトを迎え入れることで、売れるネット広告社グループは「映像配信の特許技術」×「TikTok Shop 運用ノウハウ」×「Web3・AI 決済インフラ」を一挙に内製化し、①ライブコマースの最適化プロダクトを即時に商品化、②NFT 決済とパーソナライズ AI を統合した“買う AI”時代の次世代コマース基盤を先行リリース、③遠隔医療・オンライン教育・Web 会議といった公共性の高い市場へ新規参入、④コンサル主体のフロー収益に SaaS サブスクを重ねることでキャッシュフローをストック化—という四重のシナジーを同時に発揮できる体制が整います。

領域	共同プラン	期待インパクト
ライブコマース	SOBA の低遅延映像配信×当社 TikTok Shop 運用ノウハウ	コンバージョン率最大 10 倍 を狙う D2C 特化プロダクト開発
Web3×AI×EC	NFT 決済+AI レコメンドで次世代コマース基盤を年内 β 公開	高マージン型ストック収益
公共・医療・教育	遠隔支援実績を活かし新市場へ参入	収益ポートフォリオの多様化

領域	共同プラン	期待インパクト
----	-------	---------

SaaS 化による LTV 向上 SaaS 月額＋従量課金モデルを追加 安定的な売上・収益の向上

【4. 株式会社 SOBA プロジェクトの概要(2025 年 6 月 16 日現在)】

(1)	名 称	株式会社 SOBA プロジェクト		
(2)	所 在 地	京都市下京区中堂寺栗田町 93 番地京都リサーチパーク 4 号館 4 階		
(3)	代表者の役職・氏名	乾和志		
(4)	事 業 内 容	情報サービス業、インターネット附随サービス業		
(5)	資 本 金	68,500,000 円（資本準備金含む）		
(6)	設 立 年 月	2005 年 1 月		
(7)	大株主及び持株比率	乾和志：82.6%、株式会社ブロードリーフ：11.6%、オムロン株式会社：5.8%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	なし	
		人 的 関 係	なし	
		取 引 関 係	なし	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決 算 期	2022 年 6 月期	2023 年 6 月期	2024 年 6 月期
	純 資 産	109 百万円	109 百万円	121 百万円
	総 資 産	123 百万円	118 百万円	134 百万円
	1 株 当 た り 純 資 産	31,162 円 04 銭	31,779 円 27 銭	35,236 円 74 銭
	売 上 高	149 百万円	108 百万円	116 百万円
	営 業 利 益	27 百万円	2 百万円	12 百万円
	経 常 利 益	27 百万円	2 百万円	12 百万円
	当 期 純 利 益	27 百万円	0.5 百万円	11 百万円
	1 株 当 た り 当 期 純 利 益	7,826 円 19 銭	167 円 23 銭	3,457 円 47 銭
	1 株 当 た り 配 当 金	0 円	0 円	0 円

※税務申告書を基に作成しております。

【5. 取得株式数、取得価格及び取得前後の所有株式の状況】

本件の実施により、発行済株式総数の 100%を株式会社 SOBA プロジェクトの既存株主から取得する予定で協議を進めております。株式取得について、乾和志氏以外の株式につきましては、株式譲渡契約書締結日までに同氏が取得する予定であります。株式取得の相手先につきましては、相手先の事業運営や取引交渉の円滑な遂行のため、現時点では相手先の詳細については非開示とさせていただきます。株式譲渡契約書締結後、速やかに開示いたします。本件株式の取得価額につきましては、当社直前期純資産の 15%以上の金額となる予定です。なお、取得価額につきましては、独立した第三者機関の算定した評価額を基に株式取得の相手方と協議のうえ決定してまいります。

【6. 日 程】

(1)	基 本 合 意 書 締 結	2025 年 6 月 16 日
(2)	株式譲渡契約書締結	2025 年 8 月 (予定)
(3)	株式譲渡実行日	2025 年 8 月 (予定)

【7. 今後の見通し】

本件株式取得が当社の連結業績に与える影響は、精査中であります。なお、2026 年 7 月期から連結対象となる想定です。中長期的に当社の業績の向上に資するものと考えております。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上